

● 北京五輪監督のいきいき卓球教室



3月7日、狭山台体育館で、北京オリンピック卓球女子監督、近藤欽司さんの卓球教室が行われ、参加した90名の皆さんは、先生の巧みな話術のもと、楽しく卓球を学びました。

● はじめての給食にワクワクドキドキ



3月19日、入間川学校給食センターで、今年小学校に入学の子ども達と保護者の皆さん31組が、施設見学と給食を体験しました。みんな、残さず食べました。

わがまちの消防団 ・消防協力団体

vol.1

- 狭山市消防団本部 -

狭山市消防団は、昭和30年に発足し、「自分たちの街は自分たちで守る」との基本理念のもと、消防団長を中心に7分団21部で構成され、約290名の団員が、地域住民の生命、身体、財産の保護に当たっています。

現在、全国的に消防団員数が減少傾向にある中、狭山市消防団も例外ではなく、団員の確保が今後の最重要課題となっています。また、消防団員は、それぞれ仕事を持ちながらの活動になりますが、火災や風水害が発生したときは、いち早く災害現場に出動し、被害の軽減に従事しています。

今後も、団員一同、消防団としてのさらなる技量、知識向上に努め、市民の安全・安心に一層努力を続けていきます。

さやまの教育

元気な

さやまっ子



狭山台北小学校と狭山台南小学校で 最後の卒業式

3月24日、小学校の統廃合により、今年度で廃校となる狭山台北小学校と狭山台南小学校で、最後の卒業式が行われました。

6年間慣れ親しんだ校舎に別れを告げる卒業生、そして、4月からは、狭山台小学校の生徒となる在校生、それぞれの思いを胸に、新たな旅立ちの日を迎えました。また、この日は両校のほか、15の小学校でも卒業式が行われました。



狭山台北小学校最後の卒業式

児童・生徒の安全を守るパトロール

本年度も、「幼稚園・学校の安全確保のためのパトロール」を実施します。この活動は、子ども達の安全確保と市民の防犯意識の高揚を目的に行うもので、下校の時間帯に合わせ、通学路を重点的にパトロールします。

また、地域防犯ネットワーク・アポックや愛の見守り運動とも連携して行っています。

狭山市教育長に松本晴夫氏



4月1日 開催された教育委員会会議で、前総合政策部長の松本晴夫氏が教育長に任命されました。



とともに活動する消防団員を募集中です。(左から岩城副団長、伊藤団長、下村副団長)

● 在住外国人市民との温かいふれあい



3月14日、狭山市国際交流協会による国際交流の集いが中央公民館で行われました。韓国のすころくや各国自慢の料理などで国際親善を深めました。

● いざというときには護身術で



3月9日、中央公民館で女性のための護身術講座が行われました。当日は狭山警察署から講師を招き、参加した20名の皆さんが、合気道の技を使った護身術に挑戦しました。

ひとまち写真館
human Town Photo studio

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● 災害時の電力復旧に関する防災協定に調印



3月16日、東京電力(株)志木支社、埼玉県電気工事工業組合と狭山市で、「大規模災害時における電力復旧に関する協定書」と「災害時における電気設備等の復旧に関する協定書」の調印を行いました。これは、災害などによる大規模停電事故の発生時に、いち早く電力を供給するほか、公共施設などの電気設備の災害応急・復旧対策を行うものです。



活動をとおして地域に貢献したいです

Hello ハロー
仲間たち
Vol.344

大正琴同好会

私たちのサークルは、平成14年、新狭山公民館の体験教室をきっかけに始まった大正琴のサークルで、現在50〜80歳代の会員12名が月に2回、同公民館に集まり活動しています。

大正琴の演奏は、ギターなどの弦楽器と比べ、指先の繊細な動きを必要としないので割と簡単ですが、グループで演奏するとなると、お互いの息を合わせリズムを乱さずに演奏しなければならず、そこが大正琴の難しいところでもあり、面白いところでもあります。

毎年行われる市民文化祭を、日ごろの練習の成果を発表する場として、会員それぞれが目標を定め、苦手な部分の克服やグループでの安定した演奏を目指し、励ましながら、楽しく活動しています。

最近では、サークル活動を地域に還元していきたいとの思いから、老人福祉施設での慰労演奏などを行っています。

これからも、自分たちが楽しむだけでなく、サークル活動を続けることで地域社会に貢献していければと思っています。

問合せ 土淵直江さんへ

2954 3488